

細菌検査依頼書変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、微生物検査依頼書を変更することとなりましたのでご案内申し上げます。
誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえ、ご了承の程よろしくお願い致します。
敬具

記

- 対象依頼書

No.5 微生物検査依頼書 第4版

- 変更内容

第4版においての検査項目の追加および変更につきましては
次ページをご参照ください。

※ ①～⑭の項番は、次ページの依頼書の項番と対応しています。

【依頼書に追加される項目】

<塗抹・培養検査>

項目コード	項目名	検査法	日数	備考
① 5116	便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ O157・O26・O111)	培養法	3～5日	便培養において、赤痢菌、サルモネラ菌、O157、O26およびO111の検査を実施します。
② 5117	便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ O157・O26・O111・O128)	培養法	3～5日	便培養において、赤痢菌、サルモネラ菌、O157、O26、O111およびO128の検査を実施します。
③ 5290	ESBL確認試験	シカベータテスト	3～6日	「一般細菌培養同定」と「薬剤感受性」を同時に ご依頼いただいた場合、薬剤感受性の結果より、 ESBL（基質拡張型β-ラクタマーゼ）疑いの際 に、検査を実施します。 ※「一般細菌培養同定」と「薬剤感受性」のみで検査 をご依頼いただき、検査結果からESBL産生株が疑 われた際には、「ESBL疑い」で報告させていただきます。 報告後、検査をご希望の場合は、ESBL確認 試験を追加でご依頼ください。

<目的菌>

項目コード	項目名	検査法	日数	備考
④ 5289	ガードネレラ	培養法	3～5日	ガードネレラの有無の検査を実施します。 ※必ず「一般細菌培養同定」も同時に依頼 下さい。
⑤ 5288	ウレアプラズマ・マイコプラズマ	培養法	～2週	ウレアプラズマ / マイコプラズマの有無の検 査を実施します。 ※必ず「一般細菌培養同定」も同時に依頼 下さい。 ※項目を選択することによって、ウレアプラズマと マイコプラズマが同時に検査対象となります。

<抗酸菌検査>

項目コード	項目名	検査法	日数	備考
⑥ 5280	塗抹鏡検（集菌蛍光法）	集菌蛍光法	2～4日	蛍光法で発光する細菌を認めた場合は、チール ネルゼン法にて抗酸性・形態の確認を実施します。
⑦ 5243	分離培養（液体法）	酸素感受性 蛍光センサー法	～6週	陽性の場合、随時報告します。 陰性の場合、3週で中間報告します。
⑧ 5249	抗酸菌感受性	一濃度比率法	2～4週	SM、EB、KM、INH、RFP、LVFX、TH、PAS、 EVM、CSを実施します。検査結果はカテゴリー （S：感受性 R：耐性）を報告します。

【依頼書の名称の変更となる項目】

	項目コード	新項目名	旧項目名
⑨	5231	塗抹鏡検（チール法）	抗酸菌塗抹（チール法）
⑩	5232	塗抹鏡検（直接蛍光法）	抗酸菌塗抹（蛍光法）
⑪	5233	分離培養（小川法）	抗酸菌培養（小川培地）

【依頼書の名称および項目コードが変更となる項目】

	新コード	新項目名	旧コード	旧項目名	備考
⑫	5281	結核菌核酸増幅	5239	結核菌（リアルタイムPCR）	検査法変更のため
⑬	5282	MAC核酸増幅	5240	MAC（リアルタイムPCR）	
⑭	5285	抗酸菌同定（質量分析）	5247	抗酸菌群核酸同定	

【その他】

膺分泌物のグラム染色でBVスコア（Nugent score）をご依頼の際は、コメント欄に「**BV**」とご記入ください。

No.5 微生物検査依頼書 ①(病・医院控 受領書)

カタクナ (氏) <input type="text"/>		カタクナ (名) <input type="text"/>		診療科目 <input type="text"/>	保険区分 <input type="text"/>	病医院コード <input type="text"/>	05-04	
カルテNo. <input type="text"/>				男 <input type="checkbox"/>	女 <input type="checkbox"/>	病医院名 <input type="text"/>		
入力事項 <input type="text"/>				入院 <input type="checkbox"/>	外来 <input type="checkbox"/>	1F	2F	3F
生年月日 M <input type="text"/> T <input type="text"/> S <input type="text"/> H <input type="text"/> R <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日				年齢 <input type="text"/> 才 <input type="text"/> ヶ月 <input type="text"/>		TEL <input type="text"/>		
採取日時 <input type="text"/>				提出日 <input type="text"/>		FAX <input type="text"/>		
				病棟 <input type="text"/>		提出医 (カタクナ) <input type="text"/>		
				号室 <input type="text"/>		TEL FAX ()		

膿分泌物のBVスコアをご依頼の際はここに「BV」と記入してください

口腔・気道・呼吸器 (160点)			消化器 (180点)			泌尿器・生殖器 (170点)			血液・穿刺液 (215点)			その他 (160点)		
7701 喀痰	7709 鼻粘膜	7731 便	7739 腸内容物	7751 尿	7759 精液	7771 血液1本	7779 髄液 (必ず室温保存)	7791 開放膿	7799 皮膚					
7702 咽頭ぬぐい液	7710 扁桃	7732 胃組織	7740 脾液	7752 カテーテル尿	7760 陰囊水	7772 血液2本	7780 カテーテル先端	7792 非開放膿	7800 爪					
7703 気管支洗浄液	7711 舌苔	7733 胆汁	7741 肝臓瘍	7753 尿道分泌物	7761 帯下	7773 血液3本	7781 臍帯血	7793 耳漏	7801 毛					
7704 肺胞洗浄液	7712 上顎洞	7734 胃液	7742 消化器膿	7754 膿分泌物	7762 初尿中間尿	7774 胸水	7782 心嚢液	7794 眼脂	7802 口唇					
7705 鼻腔	7713 気切部	7735 十二指腸液		7755 子宮頸管粘液	7763 導尿	7775 腹水	7783 リンパ節	7795 褥瘡	7803 その他 膿					
7706 鼻汁	7714 呼吸器膿	7736 小腸粘膜		7756 生殖器膿	7764 泌尿器膿	7776 関節液	7784 羊水	7796 涙のう液	7805 角膜擦過					
7707 鼻前底部	7715 うがい水	7737 大腸粘膜		7757 前立腺液	7765 月経血	7777 胸腔ドレーン		7797 ドレーン廃液	7806 胃瘻					
7708 副鼻腔	7716 その他 ↓	7738 腸洗浄液	7743 その他 ↓	7758 パルトリン腺液	7766 その他 ↓	7778 腹腔ドレーン	7785 その他 ↓	7798 乳汁	7804 その他 ↓					

材料コメント											
5501 右	5502 左	5503 上	5504 下	5505 No.1	5506 No.2	5507 No.3	5508 肘	5509 膝	5510 頭部		
5511 仙骨部	5512 腸骨部	5513 右手	5514 左手	5515 右足	5516 左足	5517 背部	5518 頸部	5519 腹部	5520 胸部		
5521 腰部	5522 ガーゼ	5523 動脈血	5524 静脈血	5533 骨頭	5534 排泄	5527 培地	5528 小川培地	5531 鼠径部	5532 大腿部		

塗抹・培養検査			
5001 グラム染色 (便培養・血液培養・カテ先等では実施していません) 61点	5034 MRSA培養 (MRSAのみ) 61点	5036 ピロリー菌培養 (専用輸送培地) 180点	
5011 皮膚糸状菌塗抹 (KOH法) 61点	5038 B群溶連菌培養 (GBS) 61点	5205 トリコモナス培養 (必ず室温保存) 60点	
5038 一般細菌培養同定 (採取部位により算出)	5201 淋菌塗抹 61点	5206 カンジダ培養 60点	
5101 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌・下痢性大腸菌・エルシニア・黄色ブドウ球菌) (臨床)	5202 淋菌培養 (必ず室温保存)	5037 白癬菌培養 (最長3週間観察いたします。)	
5102 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌・O157) (検診)	5039 嫌気培養 (必ず嫌気ポーターに採取)	5040 真菌培養 (最長3週間観察いたします。)	
5103 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌) (検診)	5203 尿定量培養 60点	5290 E S B L 確認試験 50点	
5104 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157) (検診)	5204 便培養 (カンピロバクターのみ)		

抗原検査			
5105 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌) (検診)	5207 PCRゴノレア 198点	5208 PCRクラミジア 198点	

目的菌 (必ず一般細菌培養同定にチェックしてください) ※便は便培養にチェックしてください			
5116 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157・O26・O111) ①(検診)	5212 MRSA	5213 緑膿菌	5214 A群溶連菌
5117 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157・O26・O111・O128) ②(検診)	5289 ガードネラ ④	5288 ウレプラズマ・マイコプラズマ ⑤	

薬剤感受性検査 (検出された菌種(群)によって、効力の高い薬剤の組み合わせにて実施いたします。)			
5264 1菌種 170点	5265 2菌種 220点	5266 3菌種 280点	

抗酸菌検査			
5231 塗抹鏡検 (チール法) 61点	5232 塗抹鏡検 (直接蛍光法) 50点	5280 塗抹鏡検 (集菌蛍光法) 82点	5281 結核菌核酸増幅 410点
5233 分離培養 (小川法) 204点	5243 分離培養 (液体法) 280点	5285 抗酸菌同定 (質量分析) 361点	5282 MAC核酸増幅 421点

抗酸菌薬剤感受性検査			
5249 抗酸菌感受性 380点			

- 微生物検査検体は弊社の指定容器で採取し、乾燥しないようお願いいたします。
- 便、血液培養、カテ先等ではグラム染色は実施していません。
- 一般培養と抗酸菌検査が重複する場合は出来るだけ2検体のご提出をお願いいたします。
- 血液培養は7日間観察し、陽性になり次第、緊急FAX致します。
※カルチャーボトルは室温保存をお願い致します。冷蔵庫へは入れないでください。
- シャーレ等の密封出来ない容器での提出は避けて下さい。
- 培養目的が淋菌、髄膜炎、トリコモナスの場合は室温保存をお願い致します。